



川口市立医療センター

病院の概要

- 病床数 539 床
- 医師数（研修医を除く）136 名（うち指導医数 70 名）
- 研修医数 1 年目 11 名 2 年目 13 名
- 研修医の主な出身大学 日本大学・山形大学・山梨大学・旭川医科大学・埼玉医科大学・東邦大学・昭和大学・千葉大学・福岡大学・浜松医科大学・東京女子医科大学
- 診療科 内科 消化器内科 血液内科 神経内科 呼吸器内科 腎臓内科 糖尿病内分泌内科 循環器科 小児科 精神科 外科 消化器外科 乳腺外科 呼吸器外科 小児外科 脳神経外科 整形外科 形成外科 心臓外科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 皮膚科 泌尿器科 放射線科 麻酔科 歯科口腔外科 リハビリテーション科 病理診断科
- 1 日平均外来患者数 1084.5 名 ● 1 日平均入院患者数 472.5 名
- 主な認定施設 地域医療支援病院、地域周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院（基幹災害医療センター）、エイズ診療協力医療機関、災害派遣医療チーム埼玉（DMAT）指定病院



研修プログラムの特色

● 総合コース（募集人員 12 名）

社会的に強く望まれているプライマリ・ケアの基本的能力の充実のために、救急部門の研修を 1 年目に行い、一般臨床医に必要な緊急時に必要な基本手技を一層充実させる目的で、選択必修科目である外科、産婦人科、小児科、精神科を必修と位置づけています。

● 産婦人科コース（募集人員 2 名）

産婦人科の研修期間を、初期研修としては比較的長い 4 か月としています。また周産期医療の研修や麻酔科の研修も不可欠であるため、必修と位置づけています。これによって後期研修における産婦人科研修がより充実したものになると考えています。

● 小児科コース（募集人員 2 名）

NICU を含む小児科の研修期間を、初期研修としては比較的長い 4 か月としています。また全人的ケアが特に要求される小児科においては選択期間を長く設定し、幅広い知識と技術のみならず、人格の涵養にも役立つものと考えています。



プログラム 例 総合コースプログラム（募集定員 12 人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 年目 ▶	内科							救急		外科		小児科
2 年目 ▶	産婦人科	救急	精神科	地域医療	選択							

産婦人科コースプログラム（募集定員 2 人）、小児科コースプログラム（募集定員 2 人）各コースとも研修 1 年目に救急部門 2 ヶ月、研修 2 年目に精神科 1 ヶ月、地域医療 1 ヶ月の研修を行います。

研修医の処遇

- 給 与 ▶ 1 年次 33.92 万円、2 年次 35.3 万円
- 諸 手 当 ▶ 通勤手当、時間外手当
- 保 険 ▶ 社会保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- 勤務時間 ▶ 8 時 30 分～ 17 時 15 分
- 当 直 ▶ あり（4 回 / 月）
- 休 暇 ▶ 2 日 / 週、有給休暇、夏季休暇
- 宿 舎 ▶ あり（使用者負担 2 万円 / 月）

主な臨床研修協力病院・協力施設

- 【協力型臨床研修病院】
 - ・医療法人秀峰会北辰病院
 - ・医療法人高仁会戸田病院
- 【研修協力施設】
 - ・医療法人刀水会齋藤記念病院
 - ・医療法人健寿会北條胃腸科外科
 - ・医療法人時任会ときとうクリニック
 - ・国保町立小鹿野中央病院
 - ・川口市高齢者総合福祉センター「サンテピア」
 - ・本町診療所 ・安行診療所

当院の魅力

プライマリ・ケアから高度専門医療まで！

当センターは昭和22年に開設され、平成6年5月に川口駅前から現在の場所に移転し、その名称も川口市民病院から川口市立医療センターに変更されました。同時に救命救急、周産期および画像診断の各センターを設置し、専門医が中心となり各医療スタッフが丸くなって高度医療の充実に寄与しています。

診療科数29科539床を有し、平成30年4月から地域医療支援病院となるなど、地域の基幹病院としてプライマリ・ケアから高度専門医療まで広範な医療を展開しています。

日本医療評価機構の認定施設であり、さらにエイズ診療協力医療機関及び基幹災害医療センターにも県より指定されています。



研修責任者から

message

初期研修を受ける施設として「豊富な症例、安心して働き学べる環境、厳しい指導医」が条件でしょう。当院は1日の外来患者数約1100名、入院患者数は約500名であり、全くの初診の一次患者から、救命救急センターでの治療を必要とする三次の患者まで幅広い症例を扱っています。また、地域周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院（基幹災害医療センター）も擁していることから、症例の豊富さは折り紙つきです。

指導医は数が豊富なだけでなく極めて教育熱心であり、研修医のバックアップにも上級医が必ずついています。自主的かつ積極的に貪欲に学びたい若き国手にとっては、単なる臨床的な知識や技術の獲得のみならず、人間形成にも役立つ素晴らしい2年間が過ごせると確信しています。



研修責任者・院長
國本 聡

先輩研修医から

message

初期研修は一般病院で研修したいと考え、小児科、産婦人科を含め多くの科が揃っていること、3次救急があること、研修医の数が多すぎないことを条件に川口市立医療センターを選びました。

実際に研修してみると研修医が経験できる手技や症例が多く、2年間でどんどん成長できると思いました。また毎年様々な大学出身の研修医が集まっており、かけがえない仲間や先輩、後輩ができました。さらに熱心な指導医の先生がとても多く、相談もしやすいため、勉強になる機会が多い恵まれた環境です。

初期研修の病院を選ぶのは難しいですが、実際に見学に行ってみて研修医が生き生きと働いているかが一番大事だと思います。ぜひ当院に見学に来てみてください。



研修医2年目
外田 真暉

女性医師支援コーナー

- ・院内保育所の設置（時間外保育も対応）
- ・妊娠中、育児中の当直勤務免除あり
- ・育児短時間勤務も可能



連絡先

川口市立医療センター

庶務課庶務係 人事担当

〒333-0833 川口市西新宿180

TEL ▶ 048-287-2525(代表) FAX ▶ 048-280-1566

E-mail ▶ 170.01005@city.kawaguchi.lg.jp

URL ▶ <http://kawaguchi-mmc.org/>

アクセス ▶ 埼玉高速鉄道線 新井宿駅から徒歩7分

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 病院見学を随時受け付けています。
下記必要項目を明記の上、左記アドレスにメールにてお申し込み下さい。
【必要項目】・氏名 ・大学名 ・連絡先 ・見学希望日
- ・見学希望診療科（1～2科程度、必ず明記下さい）
- ・緊急連絡先（携帯電話の番号等）
- ・レジナビフェアでのブース説明を受けたことの有無
- ・当院での病院見学経験の有無（初めてか、2回目以降かで答え下さい。）